

県立高校の旬な情報をお届けします。マナーアップの取組や特色ある学校行事の紹介、生徒の活躍（成果報告等）、入学を目指す皆さんへのお知らせなど、魅力的な取組に関する情報が満載です。

中学生の皆さんの進路選択に、ぜひ御活用ください。

5月号の目次

- 1 特色ある学校行事等の紹介
 - (1) 柴田高校
 - (2) 工業高校
 - (3) 松島高校
 - (4) 古川高校
 - (5) 登米総合産業高校
 - (6) 本吉響高校
 - (7) 古川工業高校
- 2 生徒の活躍（活動の成果報告等）
 - (1) 岩出山高校
 - (2) 石巻好文館高校
- 3 入学を目指す皆さんへ（お知らせ・メッセージ）
 - (1) 岩ヶ崎高校
 - (2) 築館高校
 - (3) 石巻北高校

1 特色ある学校行事等の紹介

(1) 柴田高校

〈チーム柴田の挑戦 始まる〉

桜満開、さわやかな春風の吹くなか、第39回入学式が行われました。135名（普通科98名・体育科37名）の新入生を迎え、全校生徒418名で令和6年度の「夢実現」に向けたスタートを切りました。今年度は、「夢実現」の合言葉に続き「チーム柴田のあくなき挑戦」を掲げています。柴田高校全体が一丸となって文武不岐のもと諸活動に取り組み、目標の達成に向けて挑戦し続けます。

4月10日（水）には対面式・生徒会及び部活動紹介が行われました。在校生の輝かしい功績や生き生きと活動する姿を目にし、学校生活や部活動への期待に胸をふくらませている様子でした。先輩の背中を追い、新入生も各自の目標を胸に学校生活や部活動に励んでいます。みなさんも、柴田高校で夢を実現してみませんか。



★全国選抜大会結果★

- ・第39回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 女子59kg級3位
- ・第39回全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会 女子71kg級4位

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://sibata.myswan.ed.jp/>

(2) 工業高校

〈各学科の課題研究への取り組み〉

宮城県工業高校では、3年生になると「課題研究」という授業（週に3～4時間）があります。数名のグループまたは個人で課題となるテーマを設定し、担当の先生と相談しアドバイスを受けながら学んだ知識と技術を用いて主に課題解決へ向けた作品製作に取り組みます。ものづくりについて学ぶ専門高校ならではの創造と工夫が盛りだくさんで、さらに授業で学んできたことを生かした作品を作り上げるため、終えた後の達成感が大きい授業です。今回は昨年度のテーマの一部を簡単に紹介します。

機械科では、加工技術や鋳造技術を活かした「ピザ窯」の製作や3D-CAD 技術を活かし「ガンダム」などの製作を行いました。電子機械科では、オンライン学習をイメージし3Dモデルで教室の仮想空間を作りました。電気科では、広瀬川の自然の力を使った「発電用水車」の制作を行いました。インテリア科では、「発想力」「知識」「技能」「表現力」を活かし実際にある企業のコーポレート・アイデンティティ計画（ブランドイメージを踏まえたロゴ等の制作）を行いました。化学工業科では、食物を使った環境に優しい生分解性のプラスチックの製造を行いました。情報技術科では、3DCG作成ソフトウェア「Blender」と「Unity」を連携する独自プログラムの制作を行いました。どの研究もものづくりから人々の日々を充実させたり、生活をよりよいものに改善したりする活動です。みなさんも『県工』で学んでみませんか。



〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://miyagi-th.myswan.ed.jp/>

(3) 松島高校

〈観光科実習避難訓練を実施しました。〉

本校観光科2・3年生は、令和6年4月12日（金）に、観光科実習（観光ボランティア実習）において案内中に震度4以上の地震が発生し、その後、大津波警報が発令された場合の初動対応と避難経路・避難時の対応の訓練を実施しました。

令和2年度から観光科実習中の災害発生を想定して生徒とお客様の安全を守る初動対応を目的に実施しています。一般社団法人松島観光協会の御協力をいただき改訂した「災害時初動マニュアル～自らの身を守ろう～」を念頭に松島海岸付近から松島防災センターに1次避難し、訓練津波警報発令後に三十刈避難所に2次避難を行いました。そして、怪我をしたお客様役の生徒の対応も実施しました。

生徒は、自助・共助・公助を意識し、自分やお客様の生命を守るための避難行動を学びました。生徒は「避難経路が安全なのかを考慮して避難誘導をしたい」、「言葉が異なる外国の方であれば事情を説明したり、安心できる言葉をかけることが難しく、もっと英語の勉強をしようと思った」と感想を述べていました。



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://matsushima-h.myswan.ed.jp/>

(4) 古川高校

〈開校記念講演会〉

古川高等学校は明治30年に創立され、開校128年を迎えました。毎年5月3日の開校記念日にちなみ開校記念行事を行っていますが、本年度は4月30日（火）に古高OGの元宝塚歌劇団月組の蓮つかささんをお招きして講演をいただきました。「夢を追いかけて、掴んだ先に見える世界とは」という演題で、ご自身の高校時代を振り返りながら、悩みや葛藤のなか夢を追いかけて掴むまでのお話は、現役古高生にとって進路選択の参考になる講演となりました。また、蓮つかささんのお兄さんで古高OBでもある現役自衛官（パイロット）の新山英亮さんからもお話をいただき、兄妹で切磋琢磨した様子や当時の気持ちについて本音を交えたお話などを聴き、古高生からの質問もたくさん出るなど、楽しい講演会となりました。今年度も本校の先輩方の活躍を知る、大変貴重な機会となりました。



伝統を引き継ぎながら、時代や地域の要望に応えられるような人材へと成長できるように、「質実剛健」「学問尊重」「自主自律」の校訓のもと、古高生は励み続けます。様々な分野にチャレンジしていく姿をお知らせしていきますので、これからの古高生に是非ご期待ください。

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://furuko.myswan.ed.jp/>

(5) 登米総合産業高校

〈模擬株式会社設立準備委員会 2年目スタート〉

登米総合産業高校では、様々な取組の1つとして、令和5年度より、学校の中に会社の組織形態を取り入れ、次の3つを柱とした特色ある学校づくりを目指します。

- (1) 主体的・探究的な活動（各学科での学びの実践）
- (2) 地域協働（地域社会への貢献）
- (3) 職業意識および起業家精神の育成

6学科を設置している宮城県初の総合産業高校としての強みを生かしつつ、生徒が主体的に参加できる体制づくりを図るとともに、各科の探究的な学び（課題研究等）と関連するような取組を行っています。

4月に、各クラスからの委員と委員会のリーダー、活動内容などが決まり、今後生徒が主体となり計画・運営を行っています。



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://tomesou.myswan.ed.jp/>

(6) 本吉響高校

〈地域に根ざした活動「野菜・草花苗販売会」〉

本校では、毎年4月下旬または5月上旬に野菜苗・草花苗の販売会を実施しています。今年度は野菜苗がキュウリ、ナス、トマトなど、草花苗は花壇用のマリーゴールド、パンジー、ピオラなど野菜草花合わせて25種類50品種の苗を販売しました。

地域の方から非常に好評で、事前の問い合わせも多く、岩手県から買いに来るお客様もいます。購入していただいた方からは「響高校の苗は丈夫で価格も安く、畑に植えた後もよく育つ」や「昨年、響高校の苗を植えたらくさん実った」などという声を多くいただき、地域に貢献しているとともに期待されていることを実感しています。

販売会に向けて、農業選択生徒の2・3年次生が2月中旬から播種を種類ごとに順次行い、発芽したら、かん水、鉢上げ、温度管理といった丈夫な苗に仕上げるための栽培管理を行います。かん水の量と温度管理を適正に行わないと、細く伸びすぎた苗になったり、カビや病気、害虫が発生したりと、苗が小さく未熟になってしまうため販売会までは気を抜くことができません。また近年は気温上昇のため、かん水のタイミングや温度管理が難しくなっていますが、地域の方々に喜んでもらえるような良い苗にするために栽培管理を行っています。



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://hibiki-h.myswan.ed.jp/>

(7) 古川工業高校

〈学校の案内掲示に一役買ってます！〉

建築科3年生課題研究建築工房では、解体予定の木造建築物の木材を再利用する活動に取り組んでいます。今回は学校内で来校者が迷わずに目的地にたどり着くことができるよう案内板を製作しました。

木工機械の使用に苦労しながら、木材の加工に取り組みましたが、専門職である講師の先生のご指導により、アドバイスをいただきながら納得のいく製品に仕上がりました。設計から加工までものづくりの一連の流れを経験し、木材加工の精度へのこだわりはもちろんですが、使用する人への思いやりを学ぶことができました。

案内板は各種行事の際に昇降口など、校内各所で活用されているので、本校にお越しの際は、是非ご利用ください。



〈学校のホームページはこちらです〉

<https://furukk-h.myswan.ed.jp/>

2 生徒の活躍（活動の成果報告等）

(1) 岩出山高校

〈魅力化委員会の活動～地域と共に〉

岩出山高等学校には学校魅力化委員会という組織があり、生徒・教員・地域の方々と構成されています。昨年度の主な活動としては、夏祭りでのダンス発表、実務部のプロジェクションマッピング、町の防災デーにおいては、地域活動部調理班によるそば打ち披露並びに試食会、魅力化委員によるスマホ教室の実施、バルーンフェスティバルでは岩高カフェと題してコーヒーやココア、スープの提供を行いました。

また文化祭の宣伝活動を兼ねて26年ぶりに仮装行列を復活させ、消防署の方々と一緒に町内を練り歩くなど、地域の方々と共に多くの活動を行い大変好評を頂きました。今年度も地域に愛され地域と共に成長できる学校づくりを目指し頑張っていきます！



岩出山高校生徒会
Instagram
開設しました!!



出高の行事や
学校生活など
アップしていきます!

フォローして
より詳しく
お聞かせ!

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://iwadeyama-h.myswan.ed.jp/>



(2) 石巻好文館高校

〈総合的な探究の時間「甲斐たいむ」〉

本校では、総合的な探究の時間のことを「甲斐たいむ」と呼び、各年次で特徴ある活動をそれぞれ行っています。

4月27日（土）には、1年次生は、3年次生の先輩が1年間かけて研究をしてまとめたテーマやその研究方法を知るため、「課題研究見学会」を実施しました。見学した1年次生からは次のような感想がありました。

「先輩方の発表を聞いて、自分がどんなことを探究したいのか、イメージがつかまりました。自分も聞いている人が驚くような発表をしたいと思いました。」



2年次生は、「研究とは何か」をテーマに石巻専修大学、宮城学院女子大学、東北福祉大学より講師の先生方をお招きし、ご講話をいただきました。はじめに、石巻専修大学の先生から、「研究事始め」と題して、研究を始めるにあたって必要なことなどを説明していただき、その後、各教室に分かれ、講師の先生方が研究されている分野について具体的なお話を伺いました。2年次の生徒から次のような感想がありました。

「研究は、『興味深く面白いもの』『オリジナリティがあるもの』『倫理性があるもの』『社会的に重要であるもの』が必要条件となる。特に『倫理性』とは、人の約束ご

とのようなもので、自分で倫理性があるのかはわからないから、先生や他の班の人にチェックをしてもらうなどしていきたい。」

その他の学校生活はホームページ『日々是好文（石巻好文館高校公式ブログ）』にて公開しています。

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://koubunkan.myswan.ed.jp/>

3 入学を目指す皆さんへ（お知らせ・メッセージ）

（1）岩ヶ崎高校

〈生徒のチャレンジ、応援します！夢を叶える学校です！〉

〈本校の特徴〉

建学の精神「尚志育英（志の高い若者を育てる）」

I 進路を実現する2コース制

文系教養コースと理系教養コースに分かれて学習します。2年生に進級する際、条件によりコース変更も可能です。

II 生徒一人一人にきめ細かな学習指導

「授業第一宣言」を掲げ、基礎学力充実のために、授業中心主義に徹底して取り組んでいます。

また、ICTを活用した質の高い「遠隔授業」を実施するとともに、少人数授業（数学・英語）、朝学習、個別の添削指導、課外講習など、きめ細やかな学習環境を整えています。

III 探究活動や国際交流へチャレンジ

本校には、探究活動を支援してくれる「地域コーディネーター」がおり生徒の取組についてアドバイスしてくれます。また、イングリッシュ・キャンプや国際理解講話で異文化を持つ人達や外国の方との交流も可能です。

IV 優れた進路実績

令和5年度は国公立大学（短期大学含む）に11名、私立大学（短期大学含む）に延べ60名が合格、高等看護学校には4名が合格しました。さらに、専門学校や民間就職など幅広い進路希望を達成しています。

落ち着いた環境の中、進路目標達成に向けて自分の可能性を最大限に伸ばし、楽しく充実した高校生活を送ることができる学校です。



〈栗駒山をバックにした岩ヶ崎高等学校〉

〈学校のホームページはこちらです〉

<https://iwagasakikou.myswan.ed.jp/>

(2) 築館高校

〈伝統と進取の両立を目指して〉

校 訓：共助・研鑽・進取

教育目標：社会の有為な形成者として、一人一人が他者への共感を持ち、自ら研鑽を積み、創造性と進取の精神を養う、心身ともに健康な人間を育成する。



本校は、平成17年4月に旧築館高校と旧築館女子高校が再編統合され、今年度で統合20年目を迎えます。明治34年創立の旧築館高校（男子校）、昭和11年創立の旧築館女子高校それぞれの創立以来、地域の期待を担い数々の優秀な人材を輩出してきました。

統合後も「3年後、なりたい自分がそこにいる。」をキャッチフレーズに掲げ、文武両道の実現を目指すとともに、2013年の全校生徒が所属するボランティア部の設置以来、学校を挙げて地域貢献に取り組み、周囲から大きな信頼と期待が寄せられています。ボランティアの実績としては、ボランティアスピリッツアワード「国境なき医師団賞」受賞(2018年)を筆頭に、様々な団体から表彰を受けてきました。現在、ボランティアは部活動ではなく自主的な活動にシフトしていますが、築館高校の「人のために何かをしたい」という熱いスピリットは脈々と受け継がれています。

進路実績としては、国公立大学・私立大学・短期大学・専門学校進学、民間企業・公務員就職など、様々な進路実現が可能な進路多様校です。特に、昨年度〔令和5年度〕卒業生は、国公立大学18名合格を筆頭に、公務員試験合格20名（延べ）など、これまでを上回る進路実績を残しました。どのような進路を志す生徒も、現段階で進路に悩んでいる受験生のみならずも、安心して学び、在学期間中に自分自身に合った進路を開拓することが可能なカリキュラムと指導体制が組まれています。特記すべき点として、2年次までじっくり自己の進路を考え、3年次になりフロンティアコース〔国公立大学・難関私立大学を目指す生徒の学力伸張を重視〕、アカデミックコース〔大学進学を目指す生徒の学力伸張を重視〕、キャリアコース〔民間就職・公務員を目指す生徒の学力伸張を重視〕の3つのコースから自分自身の進路に応じ選択して学び、その実現を図っていきます。また、1年次から細やかな習熟度別少人数授業〔国・数・英〕を展開するなど、生徒一人ひとりの「3年後なりたい自分」を力強くサポートしています。

〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://tukiko.myswan.ed.jp/>

(3) 石巻北高校

〈石巻地区では唯一の総合学科の高校です！〉

総合学科は普通科と専門学科を合わせた学校です。本校では1年次に全員が普通科と同様の学習を行い、合わせて「産業社会と人間」という授業で自分の進路について考えます。2年次からは、それぞれの系列に分かれて専門教科などの学習を行います。



毎年1月末「産業社会と人間（1年次）」と「総合的な探究の時間（2・3年次）」という授業で行われている全校による学習成果発表会の様子

☆選べる5系列（コース）！！☆

食農系列 家庭系列 経情系列 教養系列 進学系列

「食農系列」では農産物や草花の栽培・生産から加工、販売までの学習を行います。「家庭系列」では福祉・食物・保育など家庭科の専門的な学習を行います。「経情系列」では経営・経理・販売などについての専門的な学習を行います。「教養系列」では5教科に音楽または美術を加えた一般教養を広く学びます。「進学系列」では大学や短大等の上級学校への進学や公務員試験合格を見据えた学習を行います。

各系列では学習を活かして資格取得や放課後活動を行いながら、時には全系列と協力して「とらまい」の運営を行います。「とらまい」とは校地にある店舗で農産加工品を販売するイベントのことで、地元の伝統芸能にちなんで名前が付けられました。

入学後に自分の進路をじっくり考えながら、複数の専門分野について学びたい！と考える方に本校はピッタリの学校です。

〈 学校のホームページはこちらです 〉

<https://ishikita.myswan.ed.jp/>